

## 平成28年度 地方部会活動報告

### 【平成28年度 北海道地方部会報告】

#### 《第1回役員会、総会》

平成28年7月1日(役員会11校12人、総会33校35人)

- (1) 公益社団法人全国大学保健管理協会北海道地方部会役員の選出について承認した。
- (2) 公益社団法人全国大学保健管理協会役員の推薦について承認した。
- (3) 前年度事業報告、収支決算報告及び会計監査報告があり承認した。
- (4) 平成27年度事業計画・予算案について報告があり承認した。
- (5) 北海道地方部会研究集会参加費改定について審議し承認した
- (6) 情報電子化ワーキンググループの設置について審議し承認した
- (7) 平成28年度地方部会研究集会の概要について報告があり承認した。

#### 《第2回役員会》

平成28年8月18日(10校12人)

- (1) 公益社団法人全国大学保健管理協会北海道地方部会役員の推薦について承認した。
- (2) 北海道地方部会刊行物の電子化について審議し承認した。
- (3) 平成31年度北海道地方部会研究集会当番校について承認した

#### 《地方部会研究集会》

日時：平成28年8月18日～19日(参加者37校90名)

会場：ホテル札幌ガーデンパレス

##### 8月18日

講演Ⅰ「医学部を要する総合大学学生のメンタルヘルス支援体制の構築」

講師 札幌医科大学医学部 教授 河西千秋

講演Ⅱ「過去の災害から学ぶ－大学保健センターの備災を考える－」

講師 北海道災害看護支援コミュニケーション(EZO看)顧問 太田晴美

講演Ⅲ「がん治療と腸内エコロジーの不思議な関係」

講師 北海道大学医学研究科 教授 豊嶋崇徳

分科会 対象：保健師・看護師・養護教諭

事例検討会 対象：医師・臨床心理士など保看会会員以外

##### 8月19日

研究発表

司会 小樽商科大学保健管理センター所長 高橋 恭子

演題1 本学の教職員における喫煙に関する意識等の調査－7年間の集計結果より－  
北海道教育大学保健管理センター

羽賀将衛、山崎朋子、三上麻紀、小野寺千鶴子、石田香、河上靖子

演題2 大学生のやせ志向と体型認識のずれ

小樽商科大学保健管理センター 高橋恭子 中川美和子 佐藤希代巳 杉山成

演題3 看護学生におけるメンタルヘルスの実態調査－K10を用いて－

札幌保健医療大学 健康管理室 小林 后、小林清一

演題4 学生のアルバイト職場における労働安全衛生

名寄市立大学保健福祉センター

大見広規、村中弘美、平野治子、宮崎八千代、松浦なつみ

演題5 LEDライト以外の選択

北海学園大学 豊平校舎学生部医務室 田中千里

講演Ⅳ「学校現場におけるスポーツ外傷と障害」

講師 北翔大学 教授

吉田 真

講演Ⅴ「保健の高大連携」

講師 北海道平取高等学校 校長

渡邊 祐美子

《その他》

平成29年2月 北海道地方部会研究集会報告書を発行予定。

【平成28年度 東北地方部会報告】

《幹事会》平成28年6月9日

本年度総会への提案議題について協議し、承認した。

《総会》平成28年7月14日

前年度事業報告、会員の異動、協会加入推奨を行ったことについての報告があった。

また、前年度会計報告、本年度事業計画、本年度収支予算を承認可決し、全国大学保健管理協会役員の選出及び名誉会員の推薦選出について承認した。

《地方部会研究集会》平成28年7月14日～15日（参加者：34校79名）

- ・特別講演Ⅰ 「平泉文化と食生活－考古学から見た平泉の生活文化－」  
岩手大学平泉文化研究センター客員教授 伊藤博之
- ・特別講演Ⅱ 「傾聴と少しのお薬－大学保健管理センターにおけるメンタル治療－」  
福島大学保健管理センター所長 渡辺 厚
- ・特別講演Ⅲ 「先に豊かになれる者から豊かになれ そして落伍した者を助けよ」  
岩手大学保健管理センター長 立身政信
- ・教育講演 「ストレスチェック導入と大学教職員－メンタルヘルスの一次予防－」  
岩手県立大学健康サポートセンター特任教授 青木慎一郎
- ・一般研究発表（6題）
  - 「学生相談における学内関係者との連絡・連携に関する近年の傾向について」  
早坂浩志（岩手大学）
  - 「学部新生における麻疹調査の経年的推移について」  
小林政雄（秋田大学）
  - 「泥遊びは本当に健康に良いのか？」  
早坂真貴子（山形大学）
  - 「東北大学における有機溶剤・特定化学物質取扱学生特殊健康診断の現状」  
佐々木悦子（東北大学）
  - 「大学職員に対する胃がんABCリスク検診についての検討」  
工藤誓子（弘前大学）
  - 「学内にて自動体外式除細動器により救命しえた事例」  
小室安宏（福島大学）
- 《地方部会看護分科会》平成28年7月14日（参加者：34校51名）
  - ・看護分科会幹事会報告、任期満了幹事の交代について
  - ・グループワーク「大学に求められる障害学生支援～障害者差別解消法施行を受けて～」

## 《その他》

◇平成28年10月、「第54回全国大学保健管理研究会東北地方研究集会報告書」を発行した。

### 【平成28年度 関東甲信越地方部会報告】

《総会》平成28年7月7日（木）

議長団 河邊 博史（慶應義塾大学保健管理センター所長）

石井 彰（東京学芸大学保健管理センター所長）

川 茂幸（信州大学総合健康安全センター長）

#### 議 題

##### 1. 地方部会の会員数

本年度当番校の川代表世話人から第1種会員及び第2種会員数について報告があった。

##### 2. 平成27年度（2015）収支決算

前年度当番校の東京女子医科大学 内田啓子幹事から資料に基づき説明があり、原案どおり承認された。

##### 3. 平成28年度（2016）予算案

本年度当番校の川代表世話人から資料に基づき説明があり、原案どおり承認された。

##### 4. 平成28年度（第54回）研究集会のプログラム、運営について

本年度当番校の川代表世話人から、本年度のプログラムは抄録集に掲載されているとおりであり、特に変更はない旨報告があった。

##### 5. 人事について

本年度当番校の川代表世話人から、次のとおり説明があった。

###### 1) 平成28年度地方部会新幹事について

資料に基づき、新幹事について報告があった。

###### 2) 平成28年度理事・評議員の推薦について

平成28年度の理事について、東京学芸大学 石井彰理事、慶應義塾大学 河邊博史理事、昭和大学 米山啓一郎理事の3名の再任及び新潟大学 鈴木芳樹理事の退任を受け、後任として東京工業大学 安宅勝弘を推薦したことについて承認された。続いて、新潟大学 鈴木 芳樹を評議員として推薦したことについて承認された。

###### 3) 平成28年度の退任評議員の後任候補者の選出方法について

評議員の任期が平成28年11月30日までとなっている7名の評議員の再任及び東京海洋大学 木谷誠一評議員の後任として群馬大学 竹内一夫を推薦し、併せて、平成28年度で任期満了又は任期途中で退任予定の評議員2名の後任候補者の選出・推薦について、幹事会に一任し、総会で事後承認を得ることが承認された。

###### 4) 平成28年度名誉会員の推薦について

東京海洋大学 木谷誠一、東京女子医科大学 肥塚直美、獨協大学 中野隆史の3名の推薦について承認された。

##### 6. 次年度（平成29年度）（当番校）について

次年度当番校の千葉大学 今関文夫幹事から研究集会の開催の案内があった。

・開催日 平成29年8月31日（木）、9月1日（金）

・場 所 千葉市文化センター

##### 7. 次々年度（平成30年度）（当番校）について

次々年度当番校の慶應義塾大学 河邊博史世話人から、研究集会開催の挨拶があった。

《地方部会研究集会》平成28年7月7日(木)～8日(金)(参加者: 校304名)

- ・部会長講演 座長: 川 茂幸(信州大学総合健康安全センター長)  
「安全・安心・健康と繊維」濱田州博(信州大学学長)
- ・シンポジウム1 テーマ「自殺対策を志向した学生相談体制の充実に向けて」  
司会: 金子 稔(信州大学総合健康安全センター講師), 河邊博史(慶應義塾大学保健管理センター所長)
  - 1) 学生の自殺防止に向けた支援体制 信州大学における取組:  
金子 稔(信州大学総合健康安全センター講師)
  - 2) 学生の自殺防止に向けた支援体制 富山大学における取組:  
松井祥子(富山大学保健管理センター長)
  - 3) 学生の自殺防止に向けた支援体制 筑波大学における取組:  
杉江 征(筑波大学保健管理センター教授)
  - 4) 大学院生の自殺の現状と東京工業大学における取り組み:  
安宅勝弘(東京工業大学保健管理センター教授)
- ・教育講演1 座長: 石井 彰(東京学芸大学保健管理センター所長)  
「発達障害学生の自立に向けての支援」  
本田秀夫(信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部部長)
- ・教育講演2 座長: 宮崎泰成(東京医科歯科大学保健管理センター長)  
「エピペン携帯大学生に対する対応: 日常の注意点と緊急時の対応」  
坂本龍雄(中京大学スポーツ科学部スポーツ健康学科長)
- ・教育講演3 座長: 早川東作(東京農工大学保健管理センター所長)  
「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」  
篠田直子(信州大学学生相談センター障害学生支援室長)
- ・シンポジウム2 テーマ「大学における障害学生に対する合理的配慮について」  
司会: 高橋知音(信州大学学術研究院教育学系教授) 米山啓一郎(昭和大学保健管理センター所長)
  - 1) 合理的配慮に対する基本的考え方 高橋知音(信州大学学術研究院教育学系教授)
  - 2) 聴覚障害学生に対する合理的配慮 庄司和史(信州大学教職支援センター教授)
  - 3) 発達障害学生に対する合理的配慮 渡邊慶一郎(東京大学学生相談ネットワーク本部准教授)
  - 4) 支援技術を用いた合理的配慮 近藤武夫(東京大学先端科学技術研究センター准教授)
- ・ランチョンセミナー 座長: 内田啓子(東京女子医科大学保健管理センター長)  
「学生の熱中症予防、水分管理」谷口英喜(済生会横浜市東部病院 周術期支援センター長 兼 栄養部部長)
- ・保健・看護分科会20回記念講演会  
司会: 長部ひとみ(東京学芸大学保健管理センター主任看護師)  
今関文夫(千葉大学総合安全衛生管理機構教授)
  - 1) 大学キャンパスでの緊急対応 ―その現状・準備・対応  
白石 淳(亀田総合病院救命救急科部長/東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター非常勤講師)

2) 大学生の運動習慣 健康寿命を延ばすために今できること

能勢 博 (信州大学大学院医学系研究科・疾患予防医科学系専攻・スポーツ医科学講座教授)

**【平成28年度 東海北陸地方部会報告】**

《総会》平成28年7月29日 (参加者: 60校108名)

平成28年度地方部会会員及び第54回全国大学保健管理研究集会について報告があった。次いで、平成28年度地方部会役員、全国大学保健管理協会理事・評議員等候補者の選出、平成27年度事業報告及び収支決算報告、平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)、並びに平成29年度全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会研究集会当番大学の選出について審議のうえ承認した。

《地方部会研究集会》平成28年7月28日～29日 (参加者: 60校2施設124名)

・パネルディスカッション1

テーマ 「学生の感染症」

司会者 名古屋大学 総合保健体育科学センター 教授 小池 晃彦

パネリスト 「HIV陽性者の生き方 HIV陽性者との生き方HIV感染症診療から垣間見えたこと」  
国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター

感染・免疫研究部 免疫不全研究室長 横幕 能行

パネリスト 「若年者の結核対策 ～外国人留学生増加をふまえて～」

国立病院機構東名古屋病院 臨床研究部 微生物・免疫研究室長

中川 拓

パネリスト 「輸入感染症 –海外渡航時における感染症対策–」

金沢大学 医薬保健研究域 医学系 ウイルス感染症制御学分野 教授

市村 宏

パネリスト 「学生アンケート調査による感染症の推定抗体保有率の検討」

名古屋大学 総合保健体育科学センター 准教授 山本 明子

・パネルディスカッション2

テーマ 「多様化する大学生のメンタルヘルスの今」

司会者 名古屋大学 総合保健体育科学センター 准教授 古橋 忠晃

パネリスト 「名古屋大学の学生のメンタルヘルスの現在」

名古屋大学 総合保健体育科学センター 准教授 古橋 忠晃

パネリスト 「今日の大学生のメンタルヘルス支援とその実践について –大学か学生か–」

南山大学 人文学部 教授、名古屋キャンパス保健室長 岡田 暁宜

パネリスト 「資格を目指す看護福祉学部生のメンタルヘルス」

福井県立大学 看護福祉学部 教授 大森 晶夫

・パネルディスカッション3

テーマ 「事例を通して学ぶすぐ役立つ障害学生対応」

司会者 名古屋大学 学生相談総合センター 障害学生支援室 学生相談員

後藤 悠里

パ°初対 「障害者差別解消法の概要および視覚障害のある学生への対応」

日本福祉大学 社会福祉学部 教授、学生支援センター長 柏倉 秀克

パ°初対 「聴覚障害のある学生への対応」

名古屋大学 学生相談総合センター 障害学生支援室 障害者支援専門職

瀬戸 今日子

パ°初対 「肢体不自由等のある学生への対応」

岐阜大学 教育推進・学生支援機構 サポートルーム(障害学生支援室) 特任助教

船越 高樹

パ°初対 「発達障害のある学生への対応」

富山大学 保健管理センター 准教授、

教育・学生支援機構 学生支援センター副センター長 西村 優紀美

・特別講演 I

演題 「わが国におけるCKD対策と展望」

講師 名古屋大学 総長 松尾 清一

・特別講演 II

演題 「嫉妬妄想 精神科臨床における嫉妬」

講師 名古屋大学 名誉教授 高橋 俊彦

《保健管理担当職研究集会》 平成28年7月28日 (参加者：60校74名)

・シンポジウム

テーマ 「大学の国際化における保健担当職の役割」

司会者 名古屋大学 総合保健体育科学センター 看護師 中原 久美子

シンポジウム 「留学生への健康管理支援」

名古屋外国語大学 保健管理センター 主任 青山 節子

「留学生のメンタルヘルス」

名古屋大学 国際教育交流センター 特任講師、精神科医 酒井 崇

「名古屋大学保健管理室における留学生への対応

－現状とアンケートを通して－」

名古屋大学 総合保健体育科学センター 保健師 長尾 杏子

《保健管理担当職地区研究会》

(北陸地区研究会) 平成28年11月11日 (参加者：23校29名)

当番校：北陸学院大学

会場：北陸学院大学 301講義室

・例 会

- ・平成27年度全国大学保健管理協会第39回北陸地区研究会報告及び会計報告
- ・平成28年度第54回東海・北陸地方部会研究集会及び第43回保健管理担当職研究集会報告
- ・平成28年度第54回全国大学保健管理研究集会報告
- ・平成29年度北陸地区保健管理担当職研究会の当番校について  
福井県Hグループに決定
- ・各県保健管理担当職研究会報告
- ・平成29年度第55回全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会研究集会及び第44回保健管理担当職研究集会開催について

・講 演

演 題 「女子大学生のメンタルヘルスについて」

講 師 金沢医科大学 公衆衛生学 講師 西 条 旨 子

(東海地区研究会) 平成28年11月11日 (参加者: 31校38名)

当番校: 豊橋技術科学大学

会 場: 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室 (大)

・講 演

第一部 「大学生の栄養」

講 師 愛知学院大学 心身科学部 健康栄養学科 教授 井 澤 幸 子

第二部 「最近の学生の精神病理学」

講 師 愛知学院大学 心身科学部 健康科学科 教授 外ノ池 隆 史

・保健会報告等・・・豊橋技術科学大学 河 津 美 和

- ・第43回東海・北陸地方部会保健管理担当職研究集会報告
- ・第44回東海・北陸地方部会保健管理担当職研究集会のご案内
- ・平成29年度東海地区研究会のご案内 当番校・・・名古屋工業大学

(静岡地区研究会) 平成28年8月24日 (参加者: 10校21名)

当番校: 常葉大学 (静岡・浜松・富士キャンパス)、静岡福祉大学

会 場: 常葉大学 静岡キャンパス (瀬名校舎) 2号館2階大会議室

・例 会

- ・会員自己紹介
- ・全国・東海北陸地方部会の報告
- ・平成27年度会計報告及び平成28年度予算案について
- ・平成27年度研究会議事録の確認及び運営規約の改定について

・講 演 「スクールソーシャルワーカーにできること」

講 師 静岡福祉大学 スクールソーシャルワーカー 五十棲 江 里

・意見・情報交換

《その他》◇平成29年2月「平成28年度東海・北陸地方部会報告書」を発行した。

【平成28年度 近畿地方部会報告】

(代表世話人校) 和歌山県立医科大学学長 岡村吉隆  
(代表幹事) 同上  
(事務連絡責任者) 和歌山県立医科大学 宮田亜季

《運営委員校会議》平成28年6月10日(金)(参加者:16校33名)

本年度の事業計画案及び予算案の総会提出を承認し、平成29・30・31年度兵庫地区世話人校・運営委員校及び平成30年度代表世話人校の候補を選出するとともに、全国大学保健管理協会近畿地方部会から推薦する全国評議員の候補者について同意を得た。また、前年度の会計報告や、研究集会において新たな取り組みとして「ワーキング」や、会員の親睦を深めるための「懇談会」の実施(案)を総会に提出することを承認した。

《総会》平成28年7月28日(木)(参加者:85校111名)

本年度事業計画案及び予算案を可決し、平成29・30・31年度兵庫地区世話人校・運営委員校及び平成30年度代表世話人校を選出するとともに全国大学保健管理協会近畿地方部会から推薦する全国評議員の候補者について承認した。また、前年度の会計報告を承認した。

《地方部会研究集会》平成28年7月28日(木)(参加者:85校111名)

・講演1「大学内における感染症対策」

和歌山県立医科大学感染制御部長・微生物学教授 西尾 真智子

・講演2「大学内における安全・環境管理－あなたの大学のここが危ない！」

東京大学 環境安全本部教授 大久保 靖司

・ワーキング

- 1) 発達障害学生のサポートの取り組み 座長) 京都大学 上床 輝久
- 2) ストレスチェック制度導入による大学の取り組み 座長) 龍谷大学 須賀 英道
- 3) 健康診断業務に関する諸問題について 座長) 京都女子大学 水野 恵
- 4) 学内禁煙問題について 座長) 京都大学 高橋 裕子

《保健師・看護師班幹事校会議》平成28年6月10日(金)(参加者:17校27名)

本年度事業計画案につき承認し、平成28年度保健師・看護師班幹事校・常任幹事校・代表幹事校及び地区別研修会当番校を選出した。平成29・30・31年度兵庫地区世話人校の選出について報告がなされた。また前年度の会計監査報告を承認した。

《保健師・看護師班研究集会》平成28年9月15日(木)(参加者:46校57名)



- ・講演1 「東洋医学と西洋医学の長所に基づく統合医療について」  
和歌山大学 保健センター長 別所 寛人
- ・講演2 「大学生におけるメンタルヘルスと看護」  
和歌山県立医科大学保健看護学部 准教授 武用 百子

### 《保健師・看護師班地区別研修会》

<京滋地区> 京都産業大学 平成12月9日(金) 参加者31校43名

- ・講演 「大学における感染症対応～衛生行政法的側面を中心に～」  
京都産業大学保健管理センター所長 臼井 忠男
- ・交流会 テーマ「キャンパスの感染症対応その他について」
- ・報告 「公益社団法人全国大学保健管理協会の下部組織として看護職代表者を置くこと」  
に関する全国大学看護職代表者会(任意団体)の動きについて  
平成28年度常任幹事校 立命館大学

<阪奈和地区> 大阪大谷大学 平成28年12月6日(火) 参加者:26校29名

- ・講演 「新しい作用機序の睡眠薬」 大阪大谷大学 薬学部 坂崎 文俊
- ・情報交換会・発表・質疑応答(グループ別)
- ・その他 「全国看護職代表者会議の現状について」  
平成28年度常任幹事校 和歌山県立医科大学

<兵庫地区> 兵庫医療大学 平成28年12月9日(金) 参加者:31校43名

- ・報告 平成27年度会計報告
- ・検討会「全国看護職代表者会議の現状について」  
平成28年度常任幹事校 神戸常盤大学
- ・講演1 「メンタルヘルスとうつ病」  
兵庫医療大学 リハビリテーション学部 松井徳造
- ・講演2 「健康教育論からみえた兵庫医療大学看護学部2年生の生活実態について」  
兵庫医療大学 看護学部 土井有羽子
- ・講演3 「感染リウマチ治療の進歩について」  
兵庫医療大学 薬学部 岩崎 剛

《その他》 平成29年3月 「平成28年度近畿地方部会活動報告書」を発行した。

### 【平成28年度 中国四国地方部会報告】

《総 会》平成28年8月26日(金) ホテル広島ガーデンパレス

前年度事業報告及び会計報告(決算)について承認した。

全国大学保健管理協会理事会・総会の報告、本年度事業計画及び予算、全国大学保健管理協会中国四国地方部会役員の変動、全国大学保健管理協会役員(評議員)および名誉会員の推薦、第47回～第5

**コメント [1]:** 昨年送付分を参考に今年度版に打ち変えました。①総会の箇所および④その他について追加等ありましたらお願いいたします。  
広大の報告書のPDFファイルは文章のコピー規制がかかっているため演題等手入力しましたので、確認をお願いします。

0回中国四国大学保健管理研究集会当番大学並びに日程について可決した。

《**地方部会研究集会**》平成28年8月24日（水）～26日（金）ホテル広島ガーデンパレス  
（当番校：広島大学、参加者：43校117名）

- ・特別講演 「変形性膝関節症について –日本には1000万人の患者さんが–」  
広島大学長 越智 光夫
- ・教育講演1 「保健管理医学の研究に必要な基礎知識：疫学，生物統計学，倫理」  
広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授 田中 純子
- ・教育講演2 「障がい者支援アクセシビリティ：工学からのアプローチ」  
広島大学大学院工学研究院教授 辻 敏夫
- ・メンタルヘルス講演会「大学生が関わる事件・事故と保健管理施設における対応」  
愛媛大学総合健康センター長・教授 楠元 克徳
- ・話題提供 「新しい健康法としてのケトジェニックダイエット」  
島根県立大学保健管理センター長・教授 秦 幸吉
- ・一般研究発表 （24題）
  1. 学生定期健康診断における胸部X線検査の有用性について 谷口 暁彦 他（岡山大学）
  2. 徳島大学における学生の外傷についての検討 早淵 純子 他（徳島大学）
  3. 内科外来における学生の受診傾向の変化 前田 健一 他（徳島大学）
  4. 腰痛アンケート調査からの腰痛事情と今後の対策 中原 敦子 他（山口大学）
  5. 肥満学生の食行動・習慣等と問題点 三島 香津子 他（鳥取大学）
  6. 平成27年度山口大学職員健診における肥満症の実態 山本 直樹 他（山口大学）
  7. IGRA判定に関する一考察 ～本学における結核発生事例より～  
岩崎 良章 他（岡山大学）
  8. 女子学生の月経痛の実態調査 –女子学生の健康管理意識の向上に向けて–  
塩野 里恵 他（広島大学）
  9. 医学部女子学生の月経異常 松原 典子 他（鳥取大学）
  10. 2010～14年度の短期留学STARTプログラム中の病院受診に関する検討  
日山 亨 他（広島大学）
  11. 山口大学常盤キャンパス（工学部）の喫煙対策と課題 小林 久美 他（山口大学）
  12. 敷地内全面禁煙に伴う学生の喫煙率および意識変化 古本 友理 他（岡山大学）
  13. 新しく開講された新入生全学ガイダンスを担当して見えたもの  
清水 幸登 他（岡山大学）
  14. K6を用いた大学生の心の健康度調査 井上 尚子 他（香川大学）
  15. 健康調査票を通じてカウンセリングを希望する学生の特徴 高田 純 他（香川大学）
  16. 大学の休・退学と入学時精神面の質問紙調査結果との関連

- 北添 紀子 他（高知大学）
17. 医学部における臨床実習のメンタルヘルスサポート体制 渋谷 恵子 他（高知大学）
18. 大学保健管理センターにおける摂食態度評価 三宅 典恵 他（広島大学）
19. 発達障害学生に対する支援の現状についての調査 内野 悌司 他（広島大学）
20. 発達障害学生支援における機関連携のあり方～社会的資源を利用して就労移行支援につながった学生との関わりを通して～ 上田 規人 他（高知大学）
21. 発達障がい傾向を有する職員の就業支援 荒川 長巳 他（島根大学）
22. 大学におけるLGBT学生への対応について 河野 美江 他（島根大学）
23. 大学新入生の手話言語学習経験と動機付けレベルの現状と保健管理センターにおける手話活用に関する今後の展望 森本 宏志 他（山口大学）
24. 障がい学生支援における合理的配慮の内容・範囲に関する検討 吉原 正治 他（広島大学）

《保健・看護分科会》平成28年8月24日（水）ホテル広島ガーデンパレス

（参加者：37校68名）

- ・講演 「大学における障がい学生支援について」

広島大学アクセシビリティセンター准教授 山本 幹雄

広島大学保健管理センター准教授 内野 悌司

- ・調査報告：健康相談（診察等）の予診票様式、受付方法について

《その他》平成28年11月、「第46回中国四国大学保健管理研究集会報告書」を発行した。

#### 【平成28年度九州地方部会報告】

《総会》平成28年8月25日

本年度事業計画及び次年度事業計画につき承認可決し、次年度代表世話人校の選出及び全国大学保健管理協会役員を選出につき承認した。

また、本年度事業報告、前年度会計報告、会員の異動につき報告があり承認した。

《地方部会保健管理研究協議会》平成28年8月25日～26日（参加者：52校 118名）

- ・特別講演Ⅰ「本格焼酎の魅力とアルコール体質」 宮崎大学理事 水光正仁
- ・特別講演Ⅱ「特別報告～熊本地震を振り返って～」 熊本大学准教授 副島弘文  
熊本大学教授 藤瀬 昇
- ・講演Ⅰ「障がいのある学生の学びを支える～社会的障壁を乗り越える力とは～」  
宮崎大学教授 戸ヶ崎泰子
- ・講演Ⅱ「介護・福祉に役立つ医工連携研究」 宮崎大学教授 田村宏樹
- ・一般研究発表（8題）

「薬学生を対象とした短期自律訓練法の心理生理効果」 小山 進（第一薬科大学）

「留学生の健康診断事後措置における課題の考察」 永芳美香 他6名（九州工業大学）

「大学生の飲酒状況とそれに関連する生活習慣」 村谷博美 他7名（九州産業大学）

「学生・教職員に対する禁煙サポートの現状と問題点」 工藤欣邦 他4名（大分大学）

「九州大学におけるアレルギー・アナフィラキシーの実態調査」

山本紀子 他17名（九州大学）

「佐賀大学B型肝炎対策11年間のワクチン接種から～現状と課題～」

武富弥栄子 他5名（佐賀大学）

「本学における学生の健康診断受診から健康診断結果返却までの取り組み」

前川美紀子 他3名（名桜大学）

「ABC検診後の精密検査受診勧奨の効果と陰性高値について」

八谷百合子 他10名（産業医科大学）

《保健師・看護師分科会》平成28年8月24日（参加者：48校 102名）

・セミナーⅠ「マインドフルに聴く～共感的コミュニケーションで築く信頼関係」

宮崎大学教授 横山彰三

・セミナーⅡ「宮崎大学障がい学生支援室の紹介」 宮崎大学准教授 楠元和美

・セミナーⅢ「大学保健管理現場において魅力的な健康支援を導く○○」

宮崎県立看護大学教授 江藤敏治

《その他》 ◇平成29年3月、「平成28年度九州地方部会保健管理研究協議会報告書」を発行した。